

社会資本総合整備計画

平成28年 3月18日

計画の名称	弘前市の下水道における防災・安全対策の実現			重点計画の該当
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	弘前市	
計画の目標				

老朽化した管渠及び処理場・ポンプ場の機械・電気・建築設備の長寿命化（長寿命化対策・更新）を行い、効率的な下水道施設の管理運営を図るとともに、弘前市における継続的な水質保全の確保と安全・安心・快適な暮らしを実現する。

計画の成果目標（定量的指標）	①弘前市下水道処理場の改築更新達成率0%（H28当初）から100%（H32末）に増加させる。 ②桜ヶ丘中継ポンプ場の改築更新達成率0%（H28当初）から100%（H32末）に増加させる。 ③弘前市西部処理区及び中部処理区の改築更新達成率43.0%（H28当初）から100%（H32末）に増加させる。			
----------------	---	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)									
①下水道長寿命化計画に基づく改築更新の達成率 改築更新済みの設備個数（個）／改築更新をすべき設備個数（個）	0%	56%	100%									
②下水道長寿命化計画に基づく改築更新の達成率 改築更新済みの設備個数（個）／改築更新をすべき設備個数（個）	0%	100%	100%									
③下水道長寿命化計画に基づく改築更新の達成率 改築更新済みの管渠の延長（km）／改築更新をすべき管渠の延長（km）	43%	81%	100%									
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,033百万円	A	1,033百万円	B	-	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合	0.0%

交付対象事業

A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32			
A-1	下水道	一般	弘前市	直接	-	雨水	弘前市下水道処理場長寿命化	放流ポンプ、ゲート、受変電、計装設備等	弘前市						319	策定済	長寿命化
A-2	下水道	一般	弘前市	直接	-	ポンプ場	桜ヶ丘中継ポンプ場長寿命化	ポンプ（2.4m <sup>3</sup> /分）、機械・電気・建築設備	弘前市						250	策定済	長寿命化
A-3	下水道	一般	弘前市	直接	-	分流	弘前処理分区分管渠長寿命化	管渠更生L=2.7km、人孔蓋更新N=225箇所等	弘前市						351	策定済	長寿命化
A-4	下水道	一般	弘前市	直接	-	全種	調査・設計等	長寿命化調査・設計等	弘前市						113	策定済	長寿命化
合計														1,033	-		

C 効果促進事業

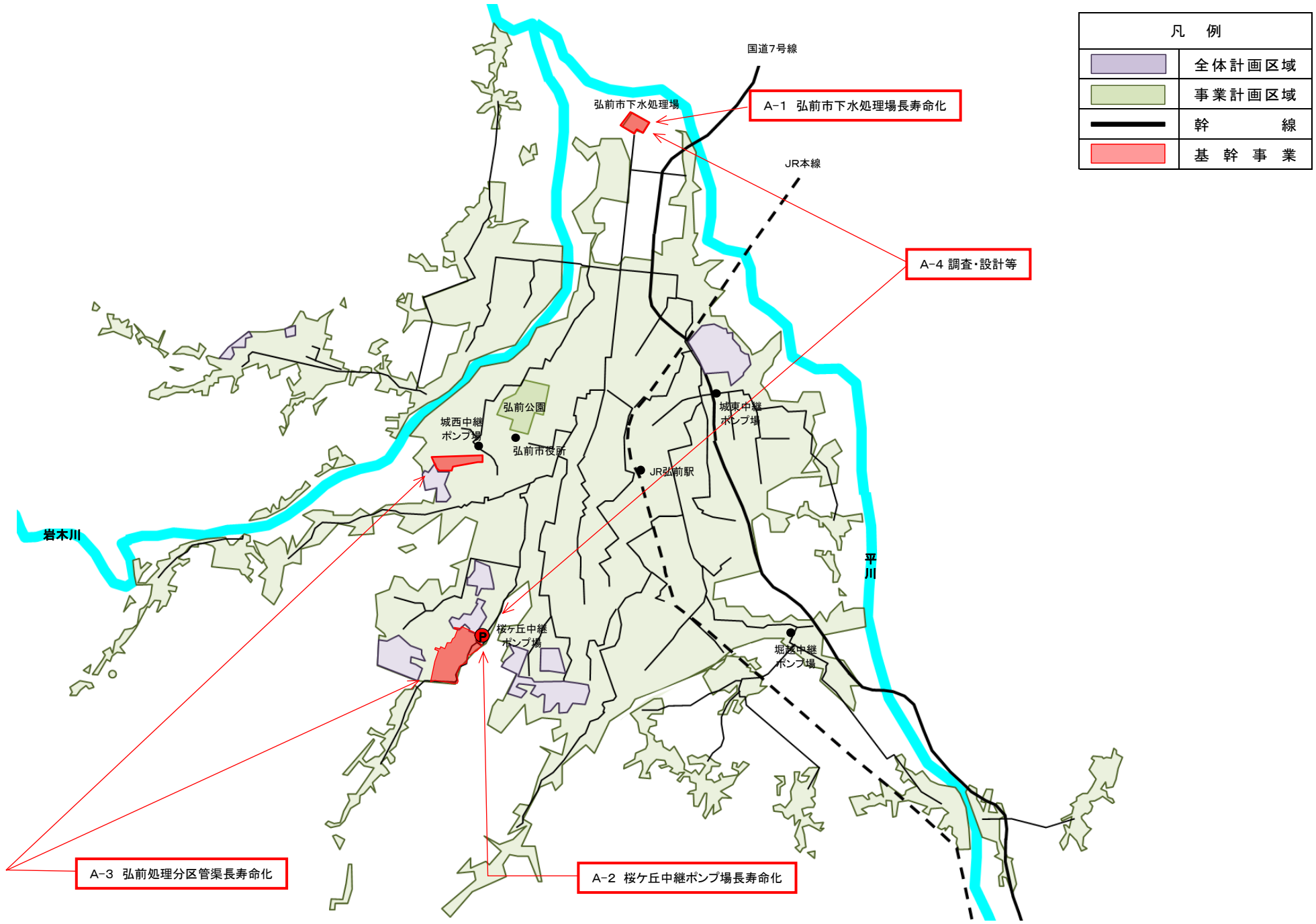
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H28	H29	H30	H31	H32		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

# 社会資本総合整備計画

計画の名称	弘前市の下水道における防災・安全対策の実現		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	弘前市



凡例	
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:purple;"></span>	全体計画区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:lightgreen;"></span>	事業計画区域
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:black;"></span>	幹線
<span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color:red;"></span>	基幹事業

A-3 弘前処理分区分管渠長寿命化

A-2 桜ヶ丘中継ポンプ場長寿命化

A-1 弘前市下水処理場長寿命化

A-4 調査・設計等

社会資本整備総合交付金 チェックシート

計画名称

弘前市の下水道における防災・安全対策の実現

都道府県名

青森県弘前市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
上位計画に基づき弘前市公共下水道事業計画を策定し、事業促進を図っていることから整合している。	
②地域課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
下水道施設の長寿命化などによる、効率的な管理・運営を行うことにより整合が図られている。	
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
下水道施設長寿命化計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	
②定量的指標の明瞭性	○
定量的指標は、下水処理場、管渠及びポンプ場における長寿命化対策状況を量的に捉えており、効率的な管理・運営に適した数値である。	
③目標と事業内容の整合性	○
事業内容は効率的な下水道施設の管理・運営に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
下水処理場、管渠及びポンプ場における長寿命化対策により、ライフサイクルコストの削減を図ることができる。	
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性)	○
地域毎に住民説明を行うなどし、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業の施行を図っている。	
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○
他事業である集落排水事業、個人設置型合併処理浄化槽事業と連携し、市全体の汚水処理施設整備を促進し、早期の汚水処理人口普及率の向上を図る。 また、下水処理場施設見学や河川清掃美化運動などにより、下水道の啓発活動も行っている。	